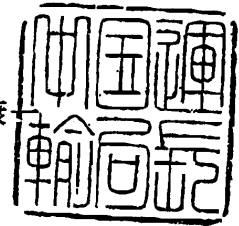




中国鉄安第1103号  
平成15年2月27日

西日本旅客鉄道株式会社  
代表取締役社長 南谷 昌二郎 殿

中国運輸局長  
富士原 康



## 警 告 書

輸送の安全の確保については、機会あるごとに注意を喚起しているところであるが、平成15年2月26日、山陽新幹線岡山駅において、列車運転士の居眠りにより、自動列車制御装置が作動し、列車が所定の停止位置より約100m手前に停止するという事態が発生した。

かかる事態は、公共交通機関の社会的信頼を著しく失墜させるものであり、極めて遺憾である。

については、事柄の重大性を十分認識し、再発防止対策を確立するよう警告する。また、講じた措置については速やかに文書をもって報告されたい。